

新型インフルエンザワクチン Q&A

Q 季節性インフルエンザワクチンは
新型インフルエンザにも効果がある
のでしょうか？

A それぞれのワクチンはそれぞれのインフル
エンザにしか効果がないと考えられていま
す。季節性インフルエンザワクチンの接種を希望す
る場合(特に高齢者は接種することが望ましい)は、
12月中旬頃までに接種をすることが望ましいとさ
れています。なお、国内産の新型インフルエンザ
ワクチンと、季節性インフルエンザワクチンを
同時に接種することは、医師が必要と認めた場合
に可能です。

Q 新型インフルエンザに感染した人
でも、新型インフルエンザワクチンの
接種が必要ですか？

A 一般的に、新型インフルエンザに感染して発
症した方は、免疫を持っていると考えられる
ため、予防接種をする必要はないと考えられます。
ただし、確実に新型インフルエンザに感染したと言
えるのは、専門の検査(PCR検査等)でウイルスの
確認が行われた方のみです。

Q 優先接種対象ではない人は接種でき
ないのですか？優先接種対象者は
新型インフルエンザワクチンを接種し
なくてはならないのですか？

A 優先的な接種対象以外の方々についても、
希望者が接種を受けられるようにする必要
はあると考えています。優先接種が終了次第、流行
の状況や接種の状況、供給量などを踏まえ、対応し
ていきます。また、優先接種対象者の方々は、必ず
接種しなければならないわけではありません。

Q 海外産と国内産は
何が異なるのですか？

A 海外で製造されたワクチンは、①現時点で
は国内での使用経験・実績がないこと、
②国内では使用経験のないアジュバント(免疫補助
剤)が使用されていること、③国内では使用経験のな
い細胞培養による製造法が用いられているものがあ
ること(国内産は鶏卵培養による製造のみ)、④筋肉
への注射であること(国内産は皮下への注射)、
⑤小児に対しては用量が異なることなどが、国内で
製造されたワクチンと異なっています。今後、海外で
承認されていることを前提として、様々なデータをも
とに、有効性・安全性を確認してから実際の接種
をはじめます。